元気配信

元気とやる気のあなたに
悪い報告を褒める
例えばあなたが上司だとします。
部下から上がってくる報告には、良い報告と悪い報告があります。
その報告の多くは、脚色が加えられていると思って聞いて下さい。
何故ならば、部下は自分を高く評価してもらいたい、褒められたいという心理が動くからです。
良い報告であっても、自分の評価を高める為に、実際よりも少しでもオーバーに表現します。
これはまだ可愛い事です。
同じ事を悪い報告でされると、会社に大ダメージが来て、部下に落ち度があっても、それが脚色されます。
『社長、皆がこう言ってますよ』皆とは、本人だったり、その一部の人だったりする事が多くあります。
私の知りたいのは、悪い報告、苦言を呈する様な報告をしてくれた人を『よく言ってくれた』と徹底的に褒める様にしています。
報告を受けた時は事実を確認しましょう。
荒金